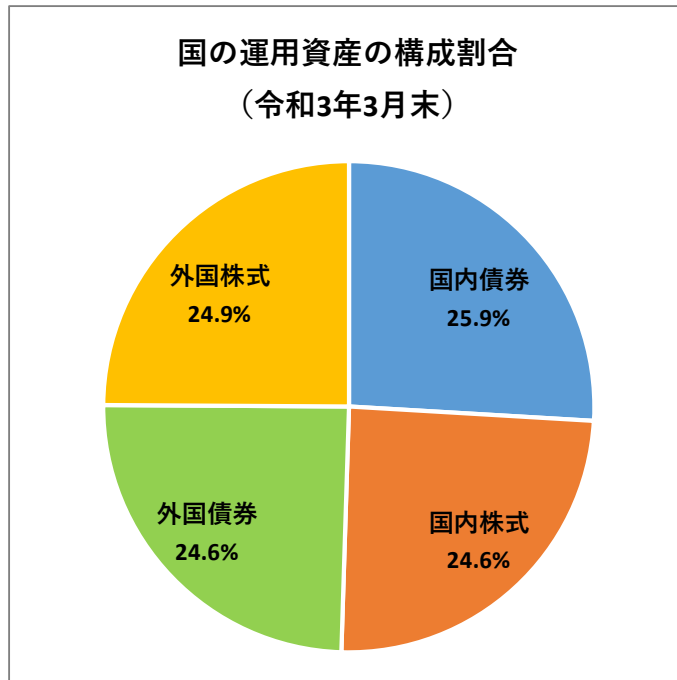


年金給付等積立金の資産運用

年金掛金は、給付金の支払いを将来にわたり確実に行ううえで必要な総合収益を長期的に確保することを目的として、国内外の債券・株式等に投資し、運用しています。

国の公的年金制度も同様に債券・株式等で資産運用をしています。

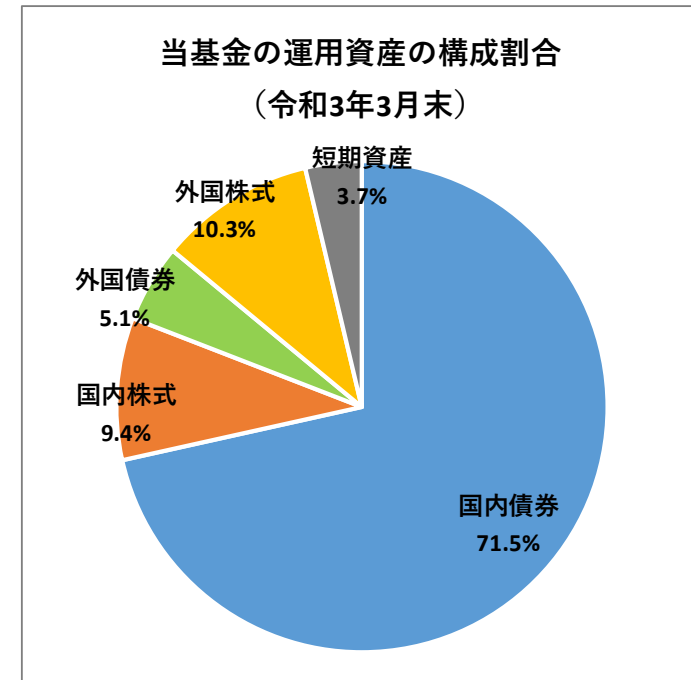
当基金の資産運用の特徴は、株式に投資する割合を極力少なくすることで収益率のブレを抑制した資産運用を実施しています。



資産運用実績 (2001~2020)

年率収益率	3.61%
標準偏差※	7.81%

※収益率のブレの大きさを表す指標



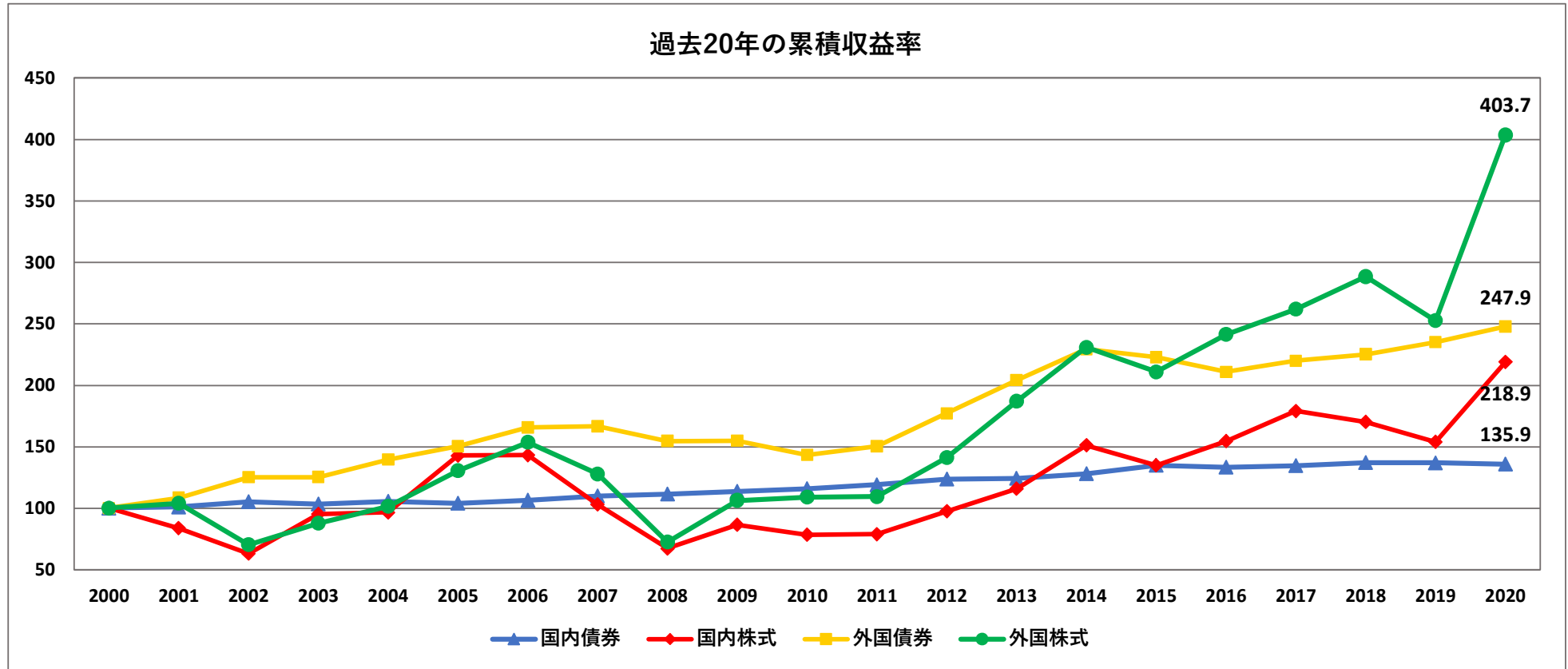
シミュレーション* (2001~2020)

年率収益率	2.92%
標準偏差	4.26%

* 基金の構成割合に過去の市場実績を乗じたシミュレーション値

年金給付等積立金の資産運用

2000年を100とした場合の過去20年間の累積収益率は、国内債券が約1.4倍、国内株式が約2.2倍、外国債券が約2.5倍、外国株式は約4倍と全ての資産においてプラスになっています。
 最適な資産の組み合わせと長期的な資産運用により、予定利率(1%)を上回ることが資産運用の目標です。



	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
国内債券	1.0%	4.3%	-1.7%	2.1%	-1.4%	2.2%	3.4%	1.3%	2.0%	1.8%	2.9%	3.7%	0.6%	3.0%	5.4%	-1.2%	0.9%	1.9%	-0.2%	-0.7%
国内株式	-16.2%	-24.8%	51.1%	1.4%	47.9%	0.3%	-28.1%	-34.8%	28.5%	-9.2%	0.6%	23.8%	18.6%	30.7%	-10.8%	14.7%	15.9%	-5.0%	-9.5%	42.1%
外国債券	8.4%	15.5%	0.2%	11.3%	7.7%	10.2%	0.5%	-7.2%	0.2%	-7.5%	5.0%	17.7%	15.3%	12.3%	-2.7%	-5.4%	4.2%	2.5%	4.4%	5.4%
外国株式	3.9%	-32.4%	24.7%	15.7%	28.5%	17.9%	-16.8%	-43.3%	46.8%	2.4%	0.5%	29.0%	32.4%	23.5%	-8.6%	14.5%	8.5%	10.1%	-12.4%	59.8%